

令和4年度全日本少年少女武道（銃剣道）錬成大会要項

- 趣 旨** 全国の小・中学生を対象に基本錬成を主眼とし、やって楽しく、見て楽しい銃剣道・短剣道の普及並びに心身の錬磨と相互の親睦を図り、我が国の将来を担う青少年の健全なる育成に資する。
- 主 催** 公益財団法人日本武道館・公益社団法人全日本銃剣道連盟
- 後援(予定)** スポーツ庁・日本武道協議会
- 期 日** 令和4年8月3日（水）午前9時00分開会
- 会 場** 日本武道館 東京都千代田区北の丸公園2-3
- 参加資格** 健康上支障ないと認められた小・中学生で、責任者のいる団体であること。なお、未就学児童の参加は認めない。

- 参加要領**
 - 申込方法** 規定の申込用紙と参加費振込明細書に所定事項を記入し、送付すること（参加費は、同封の銀行振込依頼書にて送金のこと。振込期限は申込締切と同日とする）。一旦納入された参加費は、一切返金しない。
 - 申込先** 〒102-8321 東京都千代田区北の丸公園2-3 日本武道館振興課 銃剣道係 宛
 - 申込締切** 令和4年6月10日（金）必着。申込書は、封筒で郵送のこと。
 - 服装等**
 - 選手は、紺色または白色の銃剣道衣または剣道着に、袴を着用するものとし、上下混用を認める。ただし、団体戦出場の場合はチームで統一すること。監督は随意とするが、できるだけ銃剣道衣を着用すること。
 - 小学5年生以上の用具を着装して試合を行う選手が面を着装する際は、武道用具店等が販売する面専用の「フェイスガード」または「マウスガード」等を使用するとともにマスクを着用すること。小学4年生以下の選手はマスクを着用すること。

- ゼッケン** 選手は垂の中央部に、

チーム名
○
○

とチーム名・姓を白書した黒または紺の布をつける。

- 受付場所** 正面玄関
- 入場制限** 選手・監督以外で参加チームのサポート等を行う保護者等は1道場につき3名まで入場を認める。
- 時 程**
 - 午前8時00分受付開始
 - 午前8時30分受付終了
 - 午前8時50分集合完了
 - 午前9時00分開会
 - 午後5時終了予定

- 参加費** 1人……900円（選手のみ。監督は不要。）
- 振込先** 三菱UFJ銀行 神田支店 普通3817525
コウエキザイタンホウジンニッポン フドウカントクベツカクイゲイジユウケンドウグチ
公益財団法人日本武道館特別会計 銃剣道口

- 錬成内容**
 - 銃剣道**
 - 合同錬成** 小学4年生以下、小学5年生以上に区分し、合同稽古を行う。
 - 団体試合錬成** 小学5・6年生、中学生に区分し、3名を1チームとする（やむを得ず2名の編成になる場合は、先鋒、大将とし、中堅を欠員とすること）。男女混合可とし、同一団体からの出場チーム数の制限はしない。単一団体チームが組めない場合にかぎり、同一都道府県内の合同チームによる出場を認める。
 - 個人試合錬成** 小・中学生とも学年ごととし（女子は小学5・6年生、中学生に区分する）、小学4年生以下は、用具を着装しない基本技とする。ただし、学年参加者が15名以下の場合は、その近い学年と同区分とする。

- 試合方式**
 - 団体試合錬成** 試合時間3分・3本勝負とし、トーナメント方式で行う。試合時間内に勝敗が決しない場合は引き分けとし、勝者数の多いチームを勝ちとする。勝者数が同数の場合は勝本数の多いチームを勝ちとし、勝者数、勝本

- 個人試合錬成** 数とともに同数の場合は代表者による3分1本勝負で勝敗を決定する。代表戦で試合時間内に勝敗が決しない場合は延長2分とし、勝敗が決するまで行う。参加チーム数により1回戦をリーグ戦とする場合がある。

- 個人試合錬成**
 - 小学5・6年生、中学生は試合時間3分・3本勝負とし、トーナメント方式で行う。** 試合時間内に勝敗が決しない場合は延長2分とし、勝敗が決するまで行う。参加選手数により1回戦をリーグ戦とする場合がある。
 - 小学4年生以下は、3名または4名（参加人数により5名）1組によるリーグ戦を行い、各リーグ最上位者によるトーナメント方式で行う。** ただし、リーグの数が7つ以下の場合は、各リーグ上位2名がトーナメント戦に進出できる。リーグ戦の順位決定方法は、勝数が最も多い者を最上位として順位を決定するものとする。勝数が同数の場合は、旗数の多い者を上位とし、勝数・旗数とも同数の場合は再試合を行い、順位を決定する。
- 短剣道**
 - 合同錬成** 小学4年生以下、小学5年生以上に区分し、合同稽古を行う。
 - 個人試合錬成** 小学1・2年生、小学3・4年生、小学5・6年生、中学生に区分し、男女混合とする。小学4年生以下は、用具を着装しない基本技とする。
 - 試合方式**
 - 小学5・6年生、中学生は試合時間3分・3本勝負とし、トーナメント方式で行う。試合時間内に勝敗が決しない場合は、延長2分とし、勝敗が決するまで行う。
 - 小学4年生以下は、トーナメント方式で行う。
 - 参加選手数により1回戦をリーグ戦とする場合がある。

- 選手変更** ケガ等の理由で団体戦選手の変更を要する場合は、大会当日開会式終了までに選手変更手続を行うこと。

- 表彰**
 - 銃剣道団体試合錬成** 小学5・6年生、中学生の部に、それぞれ優秀賞（1チーム）、優良賞（1チーム）、敢闘賞（2チーム）、努力賞（4チーム・賞状のみ）を贈る。
 - 銃剣道個人試合錬成** 小・中学生の学年ごとに優秀賞（1チーム）、優良賞（1チーム）、敢闘賞（2チーム）、努力賞（4チーム・賞状のみ）を贈る。
 - 短剣道個人試合錬成** 小・中学生の試合区分ごとに優秀賞（1チーム）、優良賞（1チーム）、敢闘賞（2チーム）、努力賞（4チーム・賞状のみ）を贈る。
 - 参加者全員に参加章を贈る。

- 感染症対策** 別紙、『新型コロナウイルス感染症対策について』及び『団体責任者・参加者・保護者等遵守事項』を必ず一読のこと。

- 安全対策**
 - 安全管理には万全を期すが、大会中万一事故が発生した場合は、医師または看護師により応急処置を施す。当日、病院等で診療を受けた場合は、主催者が初診料を負担する。参加者は、健康保険証（コピー可）を持参のこと。なお、日本武道館では武道大会傷害保険に加入している。
 - 引率者及び監督並びに保護者は、参加者が過労にならないように日程に留意し、特に体調不十分な者は参加させないよう配慮すること。
 - 引率者及び監督並びに保護者は、会場の往復及び試合場内外における参加者の行動、特にマナーに十分注意し、事故防止に努めること。

- その他**
 - 参加する道場・クラブ・学校等には、大会細部実施要領を送付する。
 - 日本武道館公認の報道機関等が撮影した写真が、報告書・新聞・雑誌・関連ホームページ等で公開されることがあります。
 - 日本武道館公認の報道機関等が撮影した映像が、録画放送及びインターネットで配信されることがあります。

【問い合わせ先】
（公財）日本武道館振興課 TEL 03 (3216) 5134 FAX 03 (3216) 5117
（公社）全日本銃剣道連盟 TEL 03 (6910) 0707 FAX 03 (6910) 0708
（土・日・祝日を除く午前10時～正午・午後1時～午後5時）

以 上